

事務事業名		道整備交付金事業			会計	一般会計					
課等名		土木課			事業種別	政策		開始	22	終了	26
係等名		道路係									
基本計画上の位置づけ		政策	8	山・里・街の魅力を高め、交流と連携によるグローバルなまちづくり							
		施策	85	中山間地域振興の推進							
目的	対象(誰・何を)	市道			対象指標	指標名及び単位			24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	拡幅することにより、安全が確保される。				市道延長:m			1730978		
	向上させたい上位施策の成果指標	市内の移動に不便を感じる市民の割合(道路):%									
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	施工路線数:路線				4	3	3			
	成果指標	改良率:% (改良済延長/市道実延長×100)				0.3	0.7	1.5			
	定性目標										
事業概要	地域再生計画に基づき道整備交付金交付金にて整備する。 路線を交通量、現道路の状況、投資効果等につき道路の評価を行い選定し、順次整備を行う。										
24年度事業内容	事業内容				名称			活動指標			
	1 測量設計・地元協議・用地買収・物件補償・工事施工 (1)上村1号線 (2)上村4号線 (3)上村150号線 (4)2-73号尾林八ノ倉線				1 事業実施路線			1 4路線			
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		0	184,073	102,486	51,100	(国)道整備交付金(1/2) (地)過疎対策(充当率100%) (地)公共事業等債(充当率90%) (そ)繰越金 23→24繰越明許額64,643千円 24→25繰越明許額81,047千円					
国庫支出金			90,865	50,446	25,000						
県支出金											
起債			87,500	48,100	26,100						
その他				2,377							
一般財源			5,708	1,563	0						
人件費計(千円)②		0		13,732							
正規職員所要時間				3,840							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		0	184,073	116,218	51,100						
事業内容・目標達成状況の振り返り		2-73号尾林八ノ倉線については、事業完了した。 順次整備を進める。									
改革改善の考え方	①問題点	重要路線を厳選して改良する必要がある。									
	②改革提案	改良予定路線毎に道路評価を行い、優先順位の高い路線から改良を行う。									